

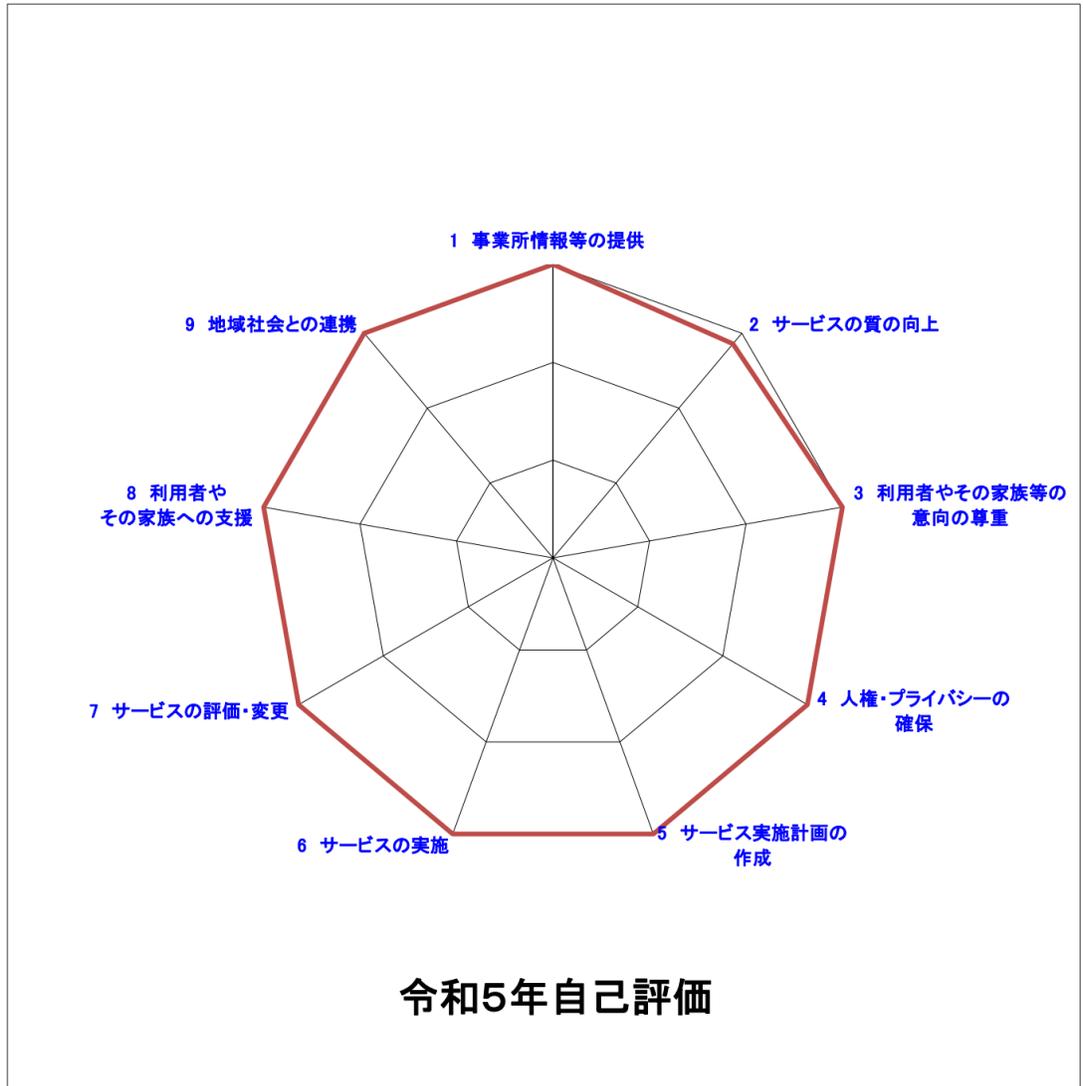


八千代市勝田台地域包括支援センター

(事業者番号: 1202600027)

地域包括支援センター

事業者名	社会福祉法人 翠耀会
事業所名	八千代市勝田台地域包括支援センター
サービス名	地域包括支援センター
評価委員構成	常務理事: 津川 康二 施設長: 木下 福子 センター長: 松田 淳子
評価手順	令和5年12月18日 各職員に評価依頼 令和5年12月26日 第1回自己評価委員会 令和6年1月5日 第2回自己評価委員会および法人決議
自己評価年月日	令和6年1月5日
評価責任者 役職名	常務理事
評価責任者 氏名	津川 康二



事業所の運営			
1 事業所に関する情報等の提供			
事業所のサービス提供に関する基本方針を職員及び利用者やその家族等に周知している。	A	B	C
事業所が行っているサービスの情報を積極的に提供している。	A	B	C
「事業所に関する情報等の提供」に関する特記 地域包括支援センターの概要や取り組みをパンフレット等を活用し伝えている。地域の関係者や関係機関を通じての周知活動も行っている。			
2 サービスの質の向上			
サービスの質の向上を目的とした検討体制を整備している。	A	B	C
サービスの質の向上への取組に職員が参加している。	A	B	C
サービスの質の向上への取組に利用者やその家族等の意見を取り入れている。	A	B	C
サービスの質の向上に向けた計画的な取組を行っている。	A	B	C
職員の資質向上に向けた体制を整備している。	A	B	C
職員の研修機会を確保している。	A	B	C
職員に対するスーパービジョン(指導・助言)体制を整備している。	A	B	C
「サービスの質の向上」に関する特記 市で介護支援専門員向けに実施したものや職能団体開催の研修など、職員が定期的に学べる機会を設けている。			

利用者の尊重・保護			
3 利用者やその家族等の意向の尊重			
サービス内容の決定において利用者やその家族等の意向を尊重している。	A	B	C
利用者やその家族等からの不満や不服を解決するための取組を行っている。	A	B	C
「利用者やその家族等の意向の尊重」に関する特記 アセスメント(本人・家族の意向を含む)に基づき、サービスを選択してもらえるよう働きかけている。			
4 人権・プライバシーの確保			
人権やプライバシー確保に配慮している。	A	B	C
個人情報の保護を徹底している。	A	B	C
「人権・プライバシーの確保」に関する特記 個人情報の持ち出しについては記録を残している。 消費者被害防止や虐待防止の観点など、権利擁護に留意しながら相談対応をしている。			
サービス実施過程の確立			
5 サービス実施計画の作成			
利用者一人ひとりの目標を明らかにしたサービス実施計画を作成している。	A	B	C
「サービス実施計画の作成」に関する特記 介護予防・重度化防止について多職種で考えられるよう、地域ケア会議を活用するケースもある。			
6 サービスの実施			
サービスの標準的な実施方法を定めている。	A	B	C
利用者の状況などに関する情報を職員が共有している。	A	B	C
「サービスの実施」に関する特記 必要に応じてケースの必要な事項の情報共有を行っている。			
7 サービスの評価・変更			
サービス実施に関する評価を行っている。	A	B	C
サービス実施計画の見直しを行っている。	A	B	C
「サービスの評価・変更」に関する特記 モニタリングを行い、本人の言動やサービス事業所からの情報を踏まえてプランの評価を実施。必要時はプランの見直しをしている。			
サービスの適切な実施			
8 利用者やその家族等への支援			
サービスを個別・具体的に実施するための方法を明らかにしている。	A	B	C
利用者やその家族等からの相談に積極的に対応している。	A	B	C
利用者の状況を利用者の家族等へ情報提供している。	A	B	C
「利用者やその家族への支援」に関する特記 課題に対して個人因子や環境因子も踏まえて、ケアプランに位置付けている。日頃のモニタリングを行う中で、必要に応じ再アセスメント等も行い積極的に相談対応をしている。家族支援の視点も重視している。			

地域等との連携			
----------------	--	--	--

9 地域社会との連携			
-------------------	--	--	--

事業所の役割を果たすために必要な地域の関係諸機関・団体と連携している。	A	B	C
-------------------------------------	---	---	---

「地域社会との連携」に関する特記			
------------------	--	--	--

多職種連携研修会なども開催し、関係機関との連携がスムーズに行われるように努めている。			
--	--	--	--

総評			
----	--	--	--

住み慣れた地域で本人らしい生活を送れるよう、自立支援に資するケアマネジメントに努めたい。そのため職員のスキル向上が図れるよう、研修や地域ケア会議を引き続き活用します。自立を広義で捉え、本人の意思決定を支援するケアマネジメントを目指します。			
---	--	--	--